

2024年度
U12ブロックDC

インテグリティ講習

2024/8 JBAユース育成部会

1. 2023年度の振り返り
2. 保護者アンケート2024より
3. 指導者と保護者でチームを作るために
4. ディスカッション (15)
5. 発表とまとめ (10)

1. 2023年度の振り返り

マル
(mal 悪い)
+
トリートメント
(treatment 扱い)

指導者の不適切なコトバ

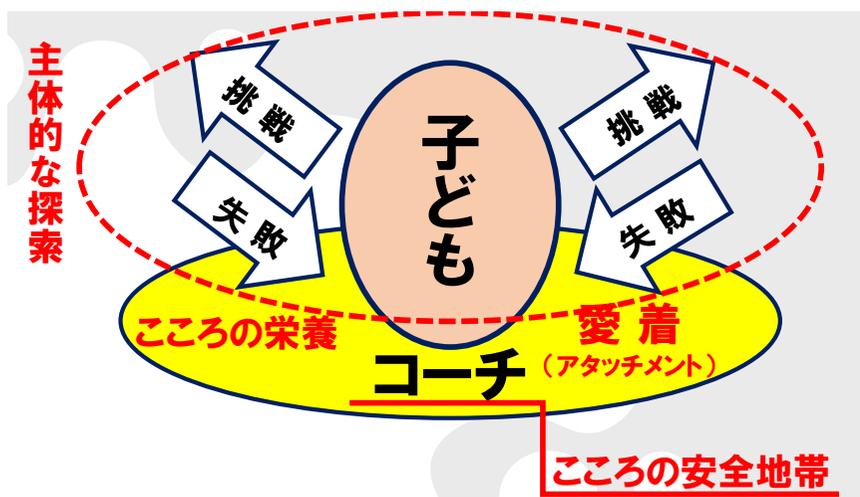
チャイルド・マルトリートメント

18歳未満の子どもに起こるあらゆる種類の身体的・心理的・性的虐待とネグレクト、商業的またはその他の搾取を行うこと、さらに責任、信頼または権力の関係の文脈において、子ども
の心身の健康・発達・大人・対人関係などに害をもたらすこと。(世界保健機関 WHO)

指導者の不適切なオコナイ

1. 2023年度の振り返り

アタッチメント コーチング



健全な『絆』を深めていく

- 子どもを指導すると同時に、子供からも学ぶという姿勢を有する(相互性)
- 『やる気』を引き出す(動機づけ)
- 押付けるのではなく、子どもと一緒にあって価値観・文化を作り上げていく

【自チーム】

- ・ 試合中に応援席から「プレー」に対して指示する保護者がいますか： _____ %
- ・ 子どもやチームメイト、コーチなどに対して、感情的な言葉や不適切な言葉を投げかける保護者が自チーム内にいますか： _____ %

【他チーム】

- ・ 試合中に選手やコーチなどに対して、感情的な言葉や不適切な言葉を投げかける他のチームの保護者を見たことがありますか： _____ %

【コーチとの関係】

- ・ コーチとあなたとの信頼関係は構築されていると思いますか： _____ %
- ・ コーチの「暴言・暴力」「パワハラ発言」などがあった場合、コーチに改善を訴えやすい環境だと思えますか： _____ %

3. チームを作るために、指導者と保護者の協力体制が必要

- 1) 保護者のあるべき姿を考える機会の創出
- 2) 保護者と指導者の協力体制

■自分自身を顧みる

- ・子どもが試合でミスをした後にベンチに下げられて悔しい気持ちになり、一方良いパフォーマンスをすればチームメイトの保護者に対して優越感を持つ。
- ・保護者間で優位な立場になりたい気持ちが高まり、子どものスポーツを通じて保護者自身の満足感、保護者間のポジションの確立を目指す。



- ・親として得意な気分、承認されたい感情は消えないが、わが子にスポーツを楽しんでもらいたいなら、**親である自分自身の心の中を覗いてみる必要がある。**

■第2の指導者にならない

- ・作った料理を「マズイ、味が薄い」と言われたら、作る気をなくすが、料理専門に「もっと塩を足すべき」と言われたら、聞き入れやる気がでる。
子どものスポーツも同様、競技に対して、**的確なアドバイスをするのは専門家である指導者に任せる。**
- ・子どもは、結果に囚われず確実に人間的に成長している。保護者も結果に囚われず、**頑張っている子どもの心の安全地帯を確保し、最高の支援者に徹する。**

■**コーチを批判しない，クレームは子どものスポーツ環境の破壊**

- ・「あのコーチはよくない」，「コーチは，バスケットボールを分かっていない」
「何故，うちの子をレギュラーにしないんだ」「練習方法を変えろ」



子どもは，指導者と保護者との間で板ばさみになり，**心的悪影響を与える。**
指導者と保護者が**同じ方向を向くことが子どもの成長に繋がる。**



指導者と合っていないと感じたら，子どもの意思を尊重した上で環境を変える。

■**心豊かな家庭環境を目指す**

- ・多くのトップアスリートの保護者は，**家族団らんの時間を増やすためにスポーツ**
を始めさせたと聞く。家庭は，笑顔が溢れていることが重要。



子どもがのびのびと成長できる環境を作ることが最も重要

■ コーチと保護者のコミュニティの確立

- ・ 「どうして試合に出場に出れないのか」，「子どもの何が足りないことか」など保護者は，この様なことを内に抱え込んで悩む人が多い。

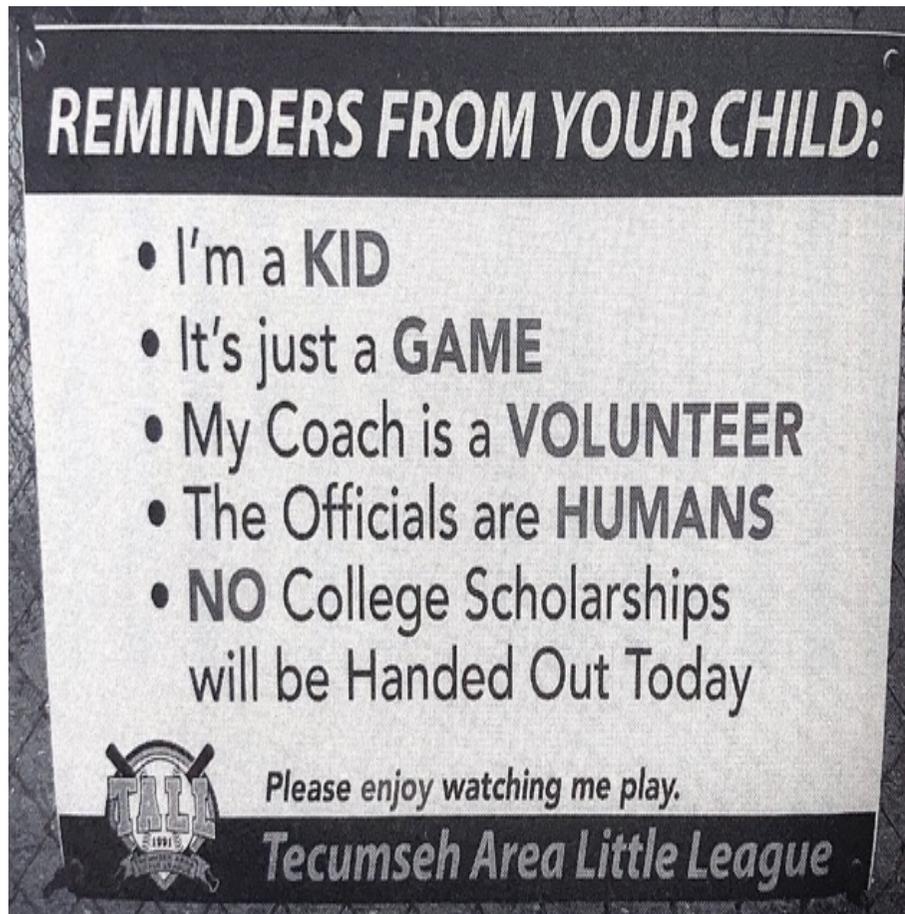


- ・ コーチはシーズンや年度はじめに活動理念と方針を示し，**子どもの成長の視点にたち，指導者と保護者が一緒になって対話ルールを作る。**
- ・ 事前に決めることで，**保護者だけでなくコーチも悩みやストレスを軽減でき，コーチと保護者のコミュニティの確立に繋がる。**

【保護者と指導者の話し合いのルール（米国の学校運動部より）】

- ・ 話し合いに適切な時間を決めておく。
- ・ 保護者は，出場時間，ポジション，戦術，他の子どもについての質問はできない。
- ・ 出場時間をもっと得たいと思うときは，子ども本人がコーチに質問をする。
- ・ 保護者は，どのようにしたら子どものパフォーマンスが向上するのか，コーチに聞くことはできる。など

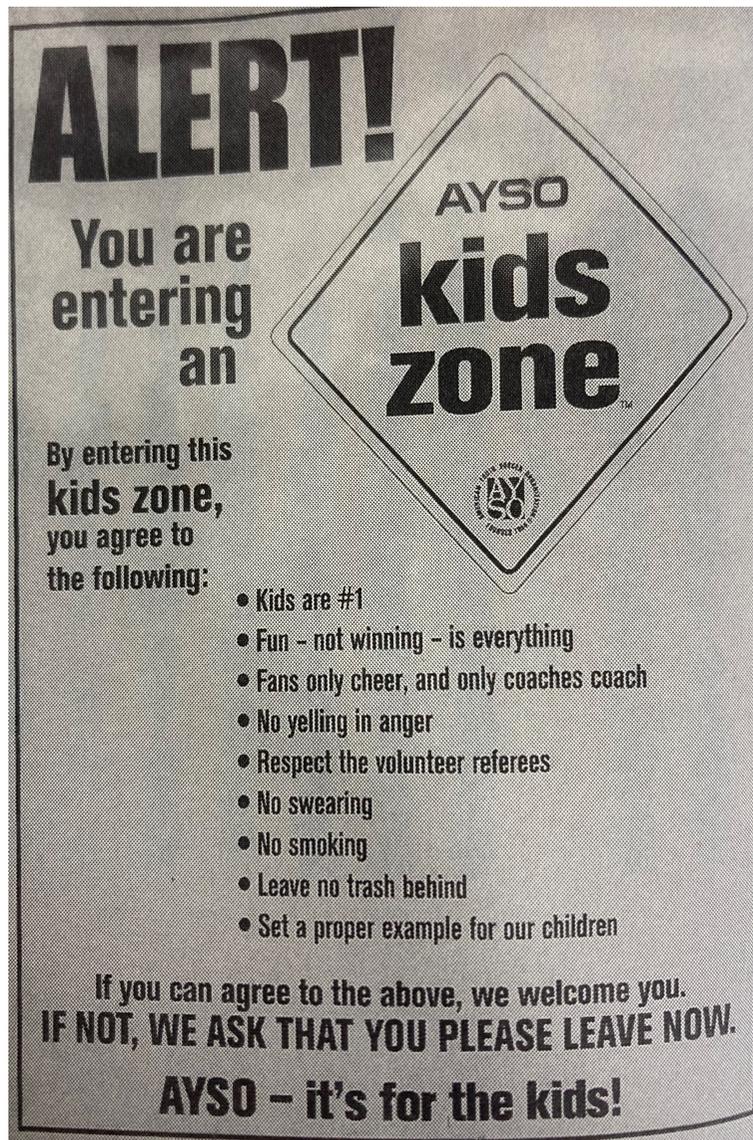
観戦する保護者らの過熱を戒める看板（米ミシガン州の野球場）



【子どもからの注意事項】

- 私は子どもです。
- これは試合です。
- 私のコーチはボランティアです。
- 審判は人間です。
- 今日のゲームで大学の奨学金がもらえるわけではありません。

観戦する保護者は、以下に同意しなければ入場できないと警告する看板 (米ミシガン州のサッカー場)



ここはキッズゾーン

以下の約束が守れるなら歓迎，守れないのならば大人立ち入り禁止

- キッズが No.1
- 勝つことではなく楽しみがすべて
- ファンは応援するのみ
コーチはコー チに任せる
- 怒りにまかせてどならない
- ボランティアのレフェリーを尊重する
- ののしらない
- 禁煙
- 帰りにゴミを残さない
- 子どもに良い見本となる

4. ディスカッション

- ① 保護者と指導者が協力してチームを作るために大切にすべきこと
- ② クレームが多い保護者への適切な指導者としての対処方法について

<方法>

- 1) メモパッドに感じたキーワードを書き出す（5つ以上） 3分以内 2セット
- 2) グループ内でメモを貼り出して分類、グループ内で確認 3分以内
- 3) グループ毎に発表 1分以内

5. 発表

- ・ 2分以内で代表者が発表してください。
- ・ 他グループの意見を共有し、受け入れましょう。